**英検5級　単語リスト #20**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **日本語** | **品詞** | **英単語・フレーズ** | **例** |
| (1) フランス | 【名（固有）】 | **France** | **She lives in France.**  （彼女はフランスに住んでいます） |
| (2) 季節 | 【名（可算）】 | **season** | **What is your favorite season?**  （あなたのお気に入りの季節は何ですか？） |
| (3) デパート | 【名（可算）】 | **department store** | **That department store is big.**  （あのデパートは大きいです） |
| (4) 髪の毛 | 【名（不可算）】  （1本の毛 = 可算） | **hair** | **She has long hair.**  （彼女の髪の毛は長いです（彼女は、長い髪の毛を持っています）） |
| (5) フランスの / フランス語 / フランス人 / フランス語の / フランス人の | 人＝【名（可算）】  言語＝【名（不可算）】  【形】 | **French** | **He is not French.**  （彼はフランス人ではありません） |
| (6) 春 | 【名（不可算）】  （場合によっては可算） | (1)**spring** | **Spring is my favorite season.**  （春は私のお気に入りの季節です） |
| (7) 夏 | 【名（不可算）】  （場合によっては可算） | (1)**summer** | **I like summer.**  （私は夏が好きです） |
| (8) 秋 | 【名（不可算）】  （場合によっては可算） | (1)**fall / autumn** | **Fall is a beautiful season.**  （秋は美しい季節です） |
| (9) 冬 | 【名（不可算）】  （場合によっては可算） | (1)**winter** | **I don’t like winter.**  （私は、冬が好きではないです） |
| (10) 助け | 【名（不可算）】 | (2)**help** | **I need your help.**  （私は、あなたの助けが必要です） |

(1) 「春に」「夏に」という場合、前置詞は in が使われ、限定されていなくても、in the spring / in the summer のように「the + 季節名」がしばしば使われる。

(2)「助ける」という動詞の help と同じ単語。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **日本語** | **品詞** | **英単語・フレーズ** | **例** |
| (11) 泳ぐ | 【動】 | **swim** | **I swim every weekend.**  （私は毎週末泳ぎます） |
| (12) 話す | 【動】 | (3)**speak** | **Does he speak English?**  （彼は、英語を話すのですか？） |
| (13) 電話する / （大声で）呼ぶ | 【動】 | **call** | **She calls her grandmother every week.**  （彼女は、彼女の祖母に毎週電話します） |
| (14) 置く | 【動】 | **put** | **I don’t want to put my bag on the table.**  （私は、私のカバンをテーブルの上に置きたくないです） |
| (15)（不可算名詞の）たくさんの / 大量の | 【形】 | (5)**much** | **I don’t have much money.**  （私はたくさんのお金を持っていません） |
| (16) （可算名詞の）たくさんの / 多数の | 【形】 | (4)**many** | **She teaches many students.**  （彼女はたくさんの生徒を教えます） |
| (17) もっと / 更に多く | 【形】  【副】 | **more** | **You need to study more.**  （あなたはもっと勉強する必要があります） |
| (18) もちろん | ― | **of course / sure** | **A: Do you like Japan? B: Of course.**  （A: 日本は好きですか？　B:もちろん） |
| (19) 「文」だと、私は思う。 | ― | (5)**I think + 文** | **I think she is smart.**  （彼女は賢いと思います） |
| (20) 「文」だと、私は知っている。 | ― | (5)**I know + 文** | **I know that is his computer.**  （あれは彼のパソコンだと知っています） |

(3) talk とほぼ同じ意味で使われるが「英語を話す」「日本語を話す」のように「〇〇語を話す」という場合は、speak が使われる。また、speak with / speak to という表現は、talk with / talk to よりもフォーマルな表現となる。

(4) many / much の代わりに、よく a lot of が使われる。

(5) think は、「思う」という意味。He think + 文 / She knows + 文のように主語を変えることも可。また、疑問文は Do you think + 文？（「文」だとあなたは思いますか？）/ Do you know + 文？（「文」だとあなたは思いますか？）となる。そして I don’t think + 文で「「文」だと私は思わない」という否定文を作るもできる。

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。